

# 紅萌会会報

第27号

平成17年4月7日

天王寺高等学校同窓会  
大阪市阿倍野区三町2丁目4-23

発行人 中村俊之  
編集人 坂本篤夫

## 恩師・同窓生103名の出席を得て

## 同窓会 発足50周年 記念祝賀会を盛大に開催

昨年5月16日午後1時より、天王寺都ホテル6階「吉野西の間」において、同窓会発足50周年記念式典・祝賀会が盛大に開催された。新旧教職員を含めて103名の参加を得、約3時間にわたって50歳を迎えた同窓会を楽しく祝った。

## 歴代会長が、1期生が熱く思い出を語り 余興も飛び出してあつという間の3時間

当日、参加者が受付開始前から三々五々集り始め、あちらこちらで久しぶりに顔を合わせた同期生・先輩後輩が、懐かしげに会話を交わす姿が見られた。やがて11席のテーブルがほぼ埋まった定刻1時、記念式典の幕が切って落とされた。

まず、紅萌会を代表して中村会長があいさつに立ち、めでたく50周年を迎えることができた喜びを語ったあと、学校長の山崎先生からお祝いの言葉をいっていた。祝賀会に先立って、47期

生の廣澤大介君によるバイオリン演奏が披露された。あの母校創立50周年記念式典の再来である。赤川京子さんのピアノ伴奏で、次々と奏でられるバイオリンの音色に会場全体が酔いしれ、演奏終了後には盛大な拍手が送られた。

乾杯のあと、いよいよ祝賀パーティが始まった。それぞれテーブルが思い出話で盛り上ったが、特に7期生・10期生・14期生は各10名の参加者を得て一つのテーブルを独占、さながら同期会といった感じで、一段と会話がはずんでいた。

その間、歴代の同窓会会長および1期生が壇上に立ち、それぞれの時代のエピソードなどを披露。さらにマジックの余興なども飛び出して、あつという間の3時間が経過した。しめくくりは、例によって「見上げてごらん夜の星を」の大合唱だ。みんなで歌うことよって心が一つになり、同じ天定で学んだ

去る3月4日、母校では第51回卒業証書授与式(卒業式)が行われ、わが紅萌会に30名の新たな仲間が加わった。これにより同窓生総数は4062名となった。そんな51期生を迎えての第51回総会は、初の会場となる近鉄百貨店阿倍野店(通称アベキン)10階の中

者同士の絆がさらに深まった。午後3時、名残を惜しむつつ閉会。各期それぞれに連れ立って会場をあとにし、2次会へと向かう姿も数多く見られた。(総会の模様の写真は6面)

## 50周年の感動を引き継ぎ 総会を大いに楽しもう!

国料理「桃谷樓(とうこくろう)」で開催する。この界隈では「おいしい中国料理が食べられる店」として知られており、これまでの総会とはひと味違う雰囲気も楽しんでいただきたい。

昨年の50周年祝賀会で証明されたように、同期生が多ければ多いほど、それに比例して楽しさも増してい

前号の特集で報じたように、同窓生はもちろん、先生・生徒・保護者みんなが存続を願ってきた天王寺高校定時制課程が廃校の危機に立たされている。

ぜひ皆さんの意見を聞きたいと思っている。その意味でも、今回の総会には一人でも多くの出席を期待したい。

## 母校の歴史もあと3年! 今後の対策を協議しよう

「天王寺高校定時制を守る会」を中心に、今後とも廃校阻止の活動を展開していくが、現実今年度の生徒募集は行われず、平成20年3月、57年間の歴史をもつて幕を閉じることが決定的となってきた。

そこで、これからの同窓会活動をどうするべきか、

**今年の紅萌会総会は 5月15日(日)**  
近鉄百貨店阿倍野店10階の中国料理「桃谷樓」で初の開催

日時 平成17年5月15日(日) 午後1時開会  
会場の使用時間は2時間と限定されています。3時には閉会となりますので、くれぐれも時間を守っていただくをお願いします。

会場 中国料理「桃谷樓」  
近鉄百貨店阿倍野店10階  
TEL:06-6625-2373

参加費 5,000円+十年会費1,200円=合計6,200円  
同封の振込用紙を使って振り込んでください。これをもって参加申し込みとなります。  
なお、当日不参加の場合、振り込んでいただいた参加費は返却できませんので、あらかじめご了承ください。

申し込み締切日 4月30日  
\*会場準備の都合上、出席希望者は必ず4月30日までに参加費を振り込んでください。  
\*欠席の方も近況や今後の紅萌会のあり方などについての意見をお寄せください。

# 友情のページ



昨年いただいた皆様からの  
お八ガキを紹介いたします。

来る八月には満八十歳になり  
ます。われながら「爺」にな  
ったものだとしみじみ思  
う日々です。歴史が閉じ  
られること残念です  
枚方市 市川 速男  
(元校長)

別行動と重なり残念な  
ら出席出来ません。ご盛  
会を折念申し上げます。  
奈良県高市郡 福島 勝彦  
(旧教職)

天高(定)時代は比較  
的年数は短かったのです  
が、それでも八期生、十  
期生と二回卒業生を出し、忙

しい時を過ごしましたが大  
変充実した内容で、生徒の  
皆さん方との堅い絆と温か  
い心の交流を感じました。  
小生の長い教員生活の中で  
忘れ難い貴重な思い出の  
ひと時です。

五十周年という筋目を迎  
えながら、廃校という過酷  
な現実が突きつけられたの  
は、まことに残念承服でき  
かねるものがあります。経  
済効率一辺倒の考えに対し  
反撥を感じます。

同窓会は卒業生の唯一の  
心の拠り所です。今後とも  
紅萌会の継続維持に努力し  
て欲しいと思います。会員  
の皆さまのご健勝を祈りま  
す。

西宮市 橋本 俊一郎  
(旧教職)

四年間だけでしたが、四  
十数年にわたる教員生活の  
原点でした。模様も変わっ  
たでしょうが、定時制高校  
の存在価値はなくなってい  
ないと思います。存続に向  
けてお手伝いできれば幸い  
です。

高槻市 服部 敬  
(旧教職)

署名運動までしたのに、  
なくなってしまうとは本当  
に残念です。

平野区 竹見 紳一  
(旧教職)

経済的あるいは様々な理  
由で、定時制に学ぶ、いや  
学ばねばならない状況にな



ごあいさつ

紅萌会会長 中村 俊之

紅萌会の皆様方にはま  
ますのご清栄のこととお慶  
び申し上げます。

平素は紅萌会活動に多大  
のご支援、ご協力を賜りま  
して誠に有難うございま  
す。紙面をお借りしまして  
お礼を申し上げます。

昨年開催いたしました同  
窓会発足五十周年記念祝賀  
会に対しまして、たくさん  
のご出席を頂き大盛會に終

了いたしましたことを重ね  
てお礼を申し上げます。

さて母校におきまして  
は、三月四日に第五十一回  
卒業式が挙行され女子十九  
名、男子十一名の方々がめ  
でたく卒業されました。こ  
こに会員となられましたこ  
とをご報告申し上げます。

今年も五十一回同窓会総会  
を五月十五日に開催いたし  
ますので、皆様方のご出席

をよろしくお願い申し上げ  
ます。今後とも紅萌会活動  
に対しまして皆様方のご支  
援、ご協力をよろしくお願  
い申し上げます。最後にな  
りました。紅萌会のみです  
ますの発展と皆様方のご多  
幸ご健勝をお祈り申し上げ  
ましてご挨拶とさせていただきます。

っている人たち。大半は職  
業を持ちその為に交通の便  
利な学校、職場に近い学校  
が求められる。規模は問題  
ではない。公立は経済性よ  
りも利用者の方の利便性を  
重視し、小さなコミュニテ  
ィーとして学ぶ場の確立を  
目指して欲しいと思いま  
す。

橋本市 樋口 文嗣  
(旧教職)

府立四条畷高校(定)も  
廃校になり、府立高校の定  
時制は過去のものとなりま  
したね。残念なことです。  
これも運命でしょうか。

佐賀市 中谷 彦四郎  
(旧教職)

東京では都立大学が縮小

の方向に動いています。大  
阪では府立大学はどうなっ  
ているでしょうか。

八王子市 澤井 章  
(旧教職)

公私立と渡り歩き、数年  
前体調を崩し爾来療養中、  
現在小康を得ております。  
私の「母校」は「天定」と  
申しておりますのに寂し  
い限りです。

奈良市 中村 宗彦  
(旧教職)

寂しいことです。残念で  
す。

奈良市 今中 啓亘  
(旧教職)

過去があるからこそ、前  
進を続けることができます

伝統があつて交通の便が  
よいのになぜでしょうね。  
百年続いて欲しいと思いま  
す。

福島区 武田 篤彦  
(旧教職)

岸和田市 西村 佳和  
(旧教職)

毎年近鉄を利用して三重  
県立美術館に行っていま  
す。

箕面市 塩見 健造  
(旧教職)

天王寺高校を退職してか  
ら十二年たちました。一緒  
に学んだ老若男女、生徒の  
皆さんを思い起こしており  
ます。この思いに励まされ

て私も一生懸命に生きていきたいと思ひます。

豊中市 出澤 茂 (旧教職)

県医師会、公務と重なり残念ですが欠席です。一、三期生に宜しく。早期検診を忘れないで!!

津山市 大桑 修 (旧教職)

療養中です。みなさんの元気な活躍を祈ります。

京都府相楽郡 福田 勉 (旧教職)

廃校は大変残念なことで、署名活動に参加された方々には敬意を表します。日本では、特に近年になり



### ご挨拶

紅萌会の皆様方には益々のご清祥のことお慶び申し上げます。また、日ごろから母校の教育活動振興のために物心両面にわたりご支援、ご協力を賜っておりまして心から厚く御礼申し上げます。

地方・国のレベルで教育の大切さを知らない者が、リーダーシップを執っている現状です。市民・国民がしっかりと考えなければならぬのが、

和泉市 東 庸太郎 (旧教職)

廃校問題について。天定は学区の拠点ハブ校という意味でも絶対に残すべきです。今や各大学が余り儲けにならないのに都心にサテライト・スクールを開設する時代です。

天定は交通の便もよく、まさにサテライト・スクールです。しかも校舎は全定共用で設備費はゼロに近い。それよりも何よりも平

和ボケで働く意識の希薄な若者の多い中で「働きながら学ぶ」精神を育むことが教育上最も必要ではないのか。廃校が財政上の問題であれば議員定数や教育委員会を含む公務員の削減や各種外郭団体の廃止から手を付けるべきだ。

創立五十周年に続き、同窓会発足五十周年を迎えることができて、第一回卒業生としてまことに感慨深いものがあります。長生きしたことで色々なことを経験しましたが、今では苦しかったことよりも楽しかったことのほうが多く思い出さ

和ボケで働く意識の希薄な若者の多い中で「働きながら学ぶ」精神を育むことが教育上最も必要ではないのか。廃校が財政上の問題であれば議員定数や教育委員会を含む公務員の削減や各種外郭団体の廃止から手を付けるべきだ。

創立五十周年に続き、同窓会発足五十周年を迎えることができて、第一回卒業生としてまことに感慨深いものがあります。長生きしたことで色々なことを経験しましたが、今では苦しかったことよりも楽しかったことのほうが多く思い出さ

学ぶことじんまりとした学校になりましたが、小さな学校の良さを存分に生かし、小回りのきく丁寧な指導で生徒の願いに答え育むこと、私たち教職員は一丸となつて精一杯努力したいと考えております。

教頭 安藤 康行

昨年は、紅萌会から二名の参加をいただいて、学校協議会を設置いたしました。日々の教育活動を検証して、より一層充実したものにしようというたら

れ、若かりし頃を懐かしんでおります。これからも人生の筋目を一つひとつクリアして、一回でも多く会報に近況を載せられるよう努めるつもりです。

天高定時制の廃校は残念ですが、紅萌会が我々同窓生の心の拠り所として今後とも発展し続けることを願っています。

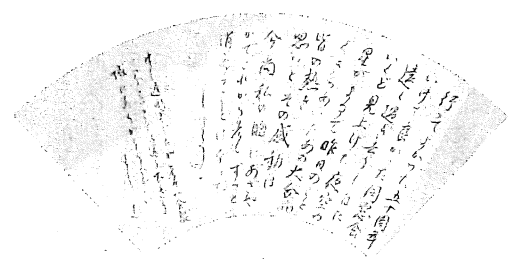
大和郡山市 牛丸 剛 1 寿美子 1

二期生の方とは会っておりませんが、宜しくお伝えくださいませ。天王寺高校の定時制がなくなるのは大変寂しく思います。

吹田市 塩谷 和子 2

心ふるさとですものす。心のふるさとですものす。神戸市灘区 山口 淳子 3

はや五十回になるのですね。歳を感じるのも仕方ないことです。震災からやがて十年生かされたことをありがたく思っています。母校がなくなることは残念で



名張市 中野八重子 2

未だ元気に働いています。廃校問題については教育委員の発言に呆れるばかり

八尾市 西川 忠 4

十四校の定時制高校が廃校になることは残念に思ひ署名を集めました。阿倍野区 佐々木紀代子 6

生野区 永田 満江 6

人生の折り返し点から月

家内の退職記念に二人で東海道ウォークを企画、手始めに自宅(茨木)から旧西国街道経由で三条大橋へ、同所から東京日本橋へ向けとありあえず大津まで歩きました。

茨木市 菅原 博 4

療養中のため欠席いたします。(五十回創立総会)

八尾市 中村 昌造 5

東住吉区 赤川 美津子 6

奈良県宇陀郡 宇田 道男 4

貴重な私達の母校、勉学の場であり希望と理想を作る学校である。存続を要請していただくよう願っています。

東住吉区 青山 和子 5

日の経つのが早い事この上なしですね。六十歳の時二回目の個展(油絵)をしてから四年、次は俳句の句集を出す予定ですが、未だはかどらず今年こそはと思っ  
ています。残りの人生を楽しく生きて行きたいものです。

生野区 杏中 清起子 6

息子達も独立し六十歳を過ぎてから、マジックや腹話術の芸事に励んでおり、老人ホームなどにボランティアに出かけています。五月十六日も腹話術の講習がありますので、三十分ぐらい遅れると思いますがなるべく早く行きます。

平野区 坂田 一枝 6

都合が合わず出席出来なく申し訳ありません。  
藤井寺市 田辺 幸至 7

「守る会」の皆様ご苦労様です。署名で何とか出来るならと頑張ってみました。が、残念です。母校が廃校になることは寂しいことです。撤回される事を望んでいます。

泉南郡熊取町 庭瀬 玉江 7

家庭の事情で全日制をあきらめ、天定へ入学したのは、もう四十年以上前のことです。

みんな働きながら夜の校舎で学ぶ喜びを感じていました。それ以上に先生方や友達との素晴らしい出会い

がありました。貴重な四年間だったなあと思っ  
ています。その定時制が廃校になる、寂しさがこみ上げてきます。我が心の中の母校はいつまでも消えませんが。  
天王寺区 若狭 節子 7

我が母校の廃校には、とても悲しいものがありますね。立派な校舎もありながら、又勉学に励みたい生徒も皆無ではないのに、上からの圧力、とてもたまりませんね。何の力もない自分が情けない限りです。どうぞ皆様方のご努力を願っています。

泉大津市 御代田フサ 7

廃校の件ですが、皆な方の力で存続できますようにお祈りしております。  
富田林 出口 悦子 7

同期会も便乗ということ  
で、皆さんと参加したいと思  
います。多くの方々の再会を  
楽しみにしています。

交野市 植田 初世 7

六年前退職と同時に、十年前に楽しんでいたスクエアダンスを始めています。念願のアメリカでの全米アナハイムコンベンションにも参加し、体が動くかぎり続けて行こうと思っ  
ています。廃校問題についてはやはり続けてゆけるように希望します。この学校があつてこそ道が開けたと思

います。多くの人が助けられる受け皿であることを希望します。将来についても！  
淀川区 中山 節子 7

退職してからもなかなか  
ユーユージテキとはいかない  
毎日です。

定時制の「光」が見えない  
とはこの国のユーソーセイ  
官僚達の何と貧しい精神  
のあり方よ。

奈良市 吉田 智弥 7

定年後は健康に注意しながら送っています。時代の流れといいながら廃校については残念です。

南河内郡千早赤阪村 小方 哲夫 8

世話人の方ご苦労様です。昨年以来ですが八期生の参加が少ないのは残念です。  
八尾市 武内 貴夫 8

私が通学しておりました時に比べ、最近経済的社  
会情勢が大きく変革したと  
は言え、まだまだ学業に情  
熱を燃やしている人は多い  
と思われ。廃校はとんでも  
ない暴挙と言えます。府  
の予算が苦しいとは言え削  
減するところは幾らでもあ  
るはず。府民税の支払いを  
拒否したくなる心境です。

会報で七期生の同期会の  
写真を見せて頂き、やはり  
同期生とは幾つになっても  
良いものだなあと痛感いた  
しました。九期生の皆さん

お元気でしようか。

交野市 赤松 泰雄 9

母校がなくなるのは残念  
ですが、統廃合では仕方な  
いのかな？

橿原市 小梶 勝司 9

平成十五年三月に教員生  
活を退職しました。現在は  
岸和田市教育委員会で嘱託  
として勤務しています。天  
定が廃校される、残念な気  
もしますが、これも時代の  
流れです。定時制の初期の  
目的は達したのではないで  
しょうか。

岸和田市 藤田 儀信 10

学校は継続してほしい。  
南河内郡 丸木 金勝 10

当年六十六歳になりました  
が、自営業でありまだ働  
いております。働く必要が  
あって昼の学校に行けな  
い、年を重ねてから勉強し  
たいと思う、そう云う人の  
為に勉強する場所を提供願  
いたいものです。

奈良市 清水 博稔 10

府立定時制十四校の廃校  
に天高(定)も含まれてい  
る事を知った時は誰もが複  
雑な気持ちになったと思  
う。出来るものなら撤回を  
してほしい。久しぶりの再  
会とまた新しい情報を得る  
ために勇んで行きます。

大和高田市 木村富士夫 10  
同期の友の住所連絡いた



10期生 4年ぶりの同期会開催

十期生同期会は、オリ  
ンピック開催年を開くこと  
に決めており、昨年五月に  
催された五十周年記念祝  
会に出席した者が呼びかけ  
人になって、十月十六日の  
土曜日、京都の「がんこ二  
条苑」で開催いたしました。  
橋本先生、服部先生にも  
ご出席いただき、東京、広  
島、愛知からの遠方組みも  
含めて二十四名が出席しま  
した。全員が近況  
報告を行い、四十  
年ぶりに再会した  
人もあり大変懐か  
しく昔話に花が咲  
き大いに盛り上が  
りました。

舞妓さんの踊り  
などもあって、本  
当に楽しい一時を  
過ごすことが出来  
ました。最後に校  
歌を合唱して次回  
二〇〇八年北京オ  
リンピックの年  
に、元気に再会す  
ることを誓って散  
会しました。



13期同期会、遠来の友を囲んで

栃木県から来阪  
された河野さんに  
会いたくて、同窓  
会まで待ちきれず  
有志が集まりました。  
二〇〇三年十月  
三日(金)。初  
めて同期会にこら  
れた方もあり三十  
六年ぶりで、懐か  
しい学校時代の話  
でおおいにハシャ  
ギ楽しい一夜でし  
た。

します。いつもお世話になり有難うございます、これからもよろしく願っています。(永らく不明の二名の方の連絡を頂きました)  
松原市 金廣美津子 12

二〇〇一年の学校創立五十周年記念祝賀会では、振込みをして申し込んでいながら、当日体調不良で参加できませんでした。今回は同期生を誘って参加します。同期の同窓会の相談も出来ればいいなと思っています。  
八尾市 西村 唯弘 12

定時制をなくしてはいけなと思っています。  
有田市 喜多 礼子 13

会報を懐かしく拝読させて頂いておられます。今回も出席できないのですがよろしく願っています。  
狭山市 鹿野 英子 13

当日仕事の都合で参加出来ませんが、頑張つて盛り上げて頂きます様に願っています。廃校問題に私も抗議します！大いに怒っています！頑張ってください！  
摂津市 水河 末弘 13

おそくなりましたが四月二十六日参加費、年会費振り込みました。よろしくお願います。  
堺市 木下美佐子 14

楽しかった学生時代、時

間と競争の思い出が残っている。給食の備えられた天高。(当時の給食定期券6×6ガリパン刷りの物、昭和四十年五月四日から十八日までと大きなゴム印が押されている、時代を物語るものでしょう。出欠はがきに貼付されていました)  
名張市 中村 棟治 14

定時制であっても天高を卒業したことは誇りであり自慢でした。働きながら学んだ友は得がたく固い絆で結ばれていると思つています。同窓会の灯よいつまでも!!  
堺市 吉田千鶴子 14

先日総会の打ち合わせ会に出席いたしました。昨年参加した人たちや何人かの同期生に電話連絡しました。ところが当人の私が当日外部団体の大切な会議の日となりました。誠にすみませんが欠席させていただきます。申し訳ございません。  
阿倍野区 園田 博 15

天高も今年の入学生で最後と知り大変寂しい思いでいっぱいです。私達が歩んだよき青春時代を語り合える友も一人、二人と減つて行き寂しい。今年の同窓会は何が何でも参加させていただきます!!  
兵庫県津名郡 前川 栄 15

初参加です。よろしくお

願います。  
住吉区 松岡 秀一

一人暮らしの姑さんの事もあり、毎日忙しく体も疲れますがどこかしら充実しています。昼間働き、夜間学校と云う天定での四年間で培った有意義な時間の使い方が役立っているのかも!  
西成区 本多佐代子 17

十八期生の皆様お元気ですか。会報懐かしく拝見させていただきます。お祈りします。  
熊本県牛深市 浦崎 伸子 18

天定が廃校にならず、何時までも存続することを願つております。  
羽曳野市 岡村まゆみ 18

廃校はとても残念な事ですが、現在看護職の仕事をしていきますが看護学校も廃校になりました。これも時代の流れかな?とさびしく思つております。  
河南町 成重 民子 18

諸々の事情があると思ひますが、五十周年の重みと歴史は財産です。自分が歩んできた母校が廃校になるという事は、とても残念です。寂しさを感じます。  
和泉市 大塚真知子 21

今年も出席できず残念です。昨年、二十一期の同期会は本当に楽しかったです。来年は必ず出席したいと思つています。

は信じています。廃校反対!  
京都府相楽郡 神村 順子 18

廃校になるのは寂しいですが、これも時代なのでしょう。  
西成区 芳中 則子 18

昨年腰の手術をしましたが、まだ遠出が出来ません。自分が思うほどに快復しないことにイラ立ちを覚える毎日です。ご盛会をお祈り申しあげます。  
城陽市 吉田由紀子 18

大塚高校に勤務しています。五月十三日監査があり、四月からコンピュータ化されたものの、うまくつながらない毎日で頭がいたいです。久しぶりに出席させていただきます。ただこうと思つていただきます。  
住吉区 浅井いづみ 20

雨の時も、風の時も毎日働きながらの通学で大変だったのですが、精神的にきつたえ社会に出てからもずっと働き続けたのも天定のお陰だと思ひます。この定時制の役割と必要性をもっと訴え、皆さんと一緒に定時制を守り続けましょう。  
和泉市 大塚真知子 21

今年も出席できず残念です。昨年、二十一期の同期会は本当に楽しかったです。来年は必ず出席したいと思つています。



15期同期会 恩師をお迎えして

恩師 栢木先生、丸山先生、鈴木先生にご出席頂き、消えかけていた同窓会が無事開催できました。次回の幹事は高見さん、清水君、中山さんでお願いしました。

高槻市 谷口 妙子 21

「さぬきうどん」の人氣は根強くよ続き、日曜、祭日もなれば県外ナンバーの車が店先に列を並べます。うどん大好きな私達夫婦も食べ歩きをし、美味しい店に当たった時は、とても幸せな気分になります。  
観音寺市 堀内 春男 22

しかしまた手法・手段に変化させて復活すると思ひます。  
羽曳野市 遠藤 清茂 22

年一回の会報懐かしく拝見させて頂いています。心より応援、これからもますますの発展を心より祈つていきます。  
滋賀郡志賀町 山中未勝 23

不況の波にもまれていて、生活は非常に苦しいですが、家族が健康である事が最良な事と思つて日々送っています。ホームページも開けていますので是非一度ご覧下さい。  
<http://www.art-endo.com/index.html>

廃校について、誠に残念です。後輩が止まります。働きながら学ぶ機会を、つおさないでほしい!!天高を廃校にしないでほしいと



心からそう思っております。

松原市 谷本 貞子 23

中央仏教学院に学んではや三年、無事卒業出来るといいんですが。定時制は絶対になくすべきではないと思います。

東大阪市 森本 敏夫 24

母校が廃校になることは許せません。教育、福祉、医療と弱者切り捨て反対！

和泉市 小泉 由利 25

廃校問題に関しては、私は只ならぬむじゅんと、いきどおりを感じてならない。何故、廃校せねばならない必要があるのか、大きな思い出が崩されていくとともに、人権を奪われてい



くような気がしてならない。断固、その問題こそ廃止すべきだと思おう！

住吉区 宮川 正英 26

二十数年前、天高に編入しました。もう一度高校へ行きたいと思いついた自分が愛しいです。現在の自分の自分のような人がいると思うとチャンスを掴み取らないでほしいと思います。この時代だからこそ必要だと気づいてほしいです。

金沢市 高田 俊文 26

喜三子 28

「定時制つぶし」の話は知っていました。我が「天定」がターゲットになり十四校の内に入っているなどとは、夢にも考えませ



んでした。太田知事・府教委は伝統ある我が校を潰すのですか。人情も涙もない悪の権化に思えます。許せません。「守る会」が発足した頃私は母の病状悪化のため母の病魔と闘い、忙しく何も知りませんでした。皆様が必死の思いで活動されている事も知らずに大変すみませんでした。

とにかく怒りが込み上げ、悔しくて許せません!! 私の出来ることは何でもさせて下さい。今後「守る会」の存続と廃校の取り消しを勝ち取るまで戦う力の増大をお祈りします。

城東区 小屋 裕子 29

平野区 川田 光夫 33

なくしてはならない。

平野区 川田 光夫 33

増大をお祈りします。

城東区 小屋 裕子 29

なくしてはならない。

平野区 川田 光夫 33

増大をお祈りします。

城東区 小屋 裕子 29

なくしてはならない。

平野区 川田 光夫 33

増大をお祈りします。

城東区 小屋 裕子 29

なくしてはならない。



廃校は色々な事情で高校へ行くことの出来ない人々の数を増やすことになると思っています。継続は誰もが願っていると思います。

平野区 川口 せち 33

一生懸命通学した母校「定時制」がなくなる事が、とても残念でなりません。たくさんの知り合いやお友達に署名運動に参加して頂いたのですが、何の力にもなれずとても残念です。これからは少しでも力になれるのでしたらがんばりましょう。

松原市 中塚 統子 34

廃校について、あらゆる

人々の選択の幅がまた少なくなつたと残念に思っています。いま私の夫は通信制の高校に通っています。楽しみが年齢とか関係なくあるところが良いですね。

愛知県岡崎市 柴田佐智江 35

廃校は絶対反対です。学校を無くす事により非行がふえてしまうし、仕事が終わってからの勉強は大変ですけど、皆が集まって話をすればひとつの社会勉強にもなるのですから。

名古屋市 濱田 国彦 35

母校創立五十周年、今度は同窓会発足五十周年に出席と筋目すじめにしか出席出来ない状態です。今年も何人かに声をかけるつもり

ですが、いつもの顔ぶれ、プラス他の人の顔も見たいですね。廃校反対の署名については、差出人名のない封筒を受け取り、昨今の事とて開封がためなわれ、そのままになりました。申し訳ありません。(印刷工程での空刷りだと思えます、注意します)

七十歳になればこんなにガタがくるとは……二十年前には昼働き、夜学びよくがんばれたもの、廃校は寂しく思い学びたい人には残念です。

住之江区 米光 敏子 36

廃校はお役所の勝手な判断だと思えます。今は不況で高校に通うことが困難な

状況です。

住之江区 米光 敏子 36

状況です。

住之江区 米光 敏子 36

状況です。



状況です。

住之江区 米光 敏子 36

状況です。

住之江区 米光 敏子 36

状況です。

住之江区 米光 敏子 36

状況です。

住之江区 米光 敏子 36

状況です。

住之江区 米光 敏子 36

状況です。

住之江区 米光 敏子 36

状況です。

住之江区 米光 敏子 36

状況です。

住之江区 米光 敏子 36

状況です。

住之江区 米光 敏子 36

子供が多いのに：弱いものいじめをしないでほしい!! 偏見な目で定時制を見ないでほしい。

東住吉区 鈴木 雄子 37  
在学中は楽しかった。寒い耐寒訓練など思い出は沢山あります。本当に残念です。

生野区 南 厚子 37

ぼくは卒業して十一年になります。いっぱい楽しかった事、くるしかった事思い出します。学校がなくなるとてもさびしく思います。

平野区 高橋 良明 37

廃校問題については：許せないですね。「働きなから学びたい」という思いを持つている人、「字が書けるようになりたい」と言っている人：人それぞれいろんな思いを持っている人達がいます！その様な人達のことを考えてほしいです。だから廃校なんてしないで欲しいです。

平野区 窪田 正子 39

四月から十年ぶりに学生生活に戻り、まだ実感が無

く学校と職場とかけ持ちの毎日。高校時代と違うのが勉強することの多さです。四年間頑張った天高でやって来たのだから、これからは頑張るはずなので、是非頑張る資格をとりた。天高が消えると言うことで寂しい気持です。

西宮市 福田 貫之 40

他県の生徒もところよく受け入れてくれる学校を廃校しようとするのは、とても残念でなりません。

香川県三豊郡 十鳥 貴弘 (旧姓毛利) 41

時代の変化もあると思いますが、できるだけ残して欲しい。自分の歩んだ歴史が無くなるような気がする。

平野区 山下 基信 41

毎日元気に仕事に行っています。毎日忙しくて... 廃校にしないで欲しい。

阿倍野区 松本 佳子 43

一年下の男の子から電話がかかってきました。「勢渡さん母校が廃校になるかもしれません。何月何日に阿部野橋の上で廃校阻止

全国規模で平成の市町村合併が行われています。既に合併したところ、今後予定されているところがあります。

いづれにしましても、住所録を整理したいと思っています。返信ハガキで連絡下さい。

の運動をします。是非参加して下さい」との事でした。私は絶句状態です。二度大腸癌の手術のため二、三日の内に入院する事になっていました。「ご免なさい、運動に参加できません」

阿倍野区 勢渡 七重 46

そこで(天高)学ぶことが必要とされている人がいるので、その人たちの門を閉ざしてしまつては絶対ならない！

張る生徒や教員をきちんとした目で見るべきだと思います。

住之江区 広澤 大介 47

廃校になるのは残念ですが、想い出は残ると思えます。

堺市 島田 裕子 48

これから定時制が必要なのは、今でも許せない！生徒数が少ないわけでもないのに...

平野区 福本 真希 49

勉強したいと思ったときに、定時制がないと困る。

川西市 柳澤 律子 49

五十歳を過ぎて入学した者としては、大変寂しい。昨年百名以上署名を集めたが残念だ。

浪速区 福 武義 50

短大生として日々精進し

ています。総会で友人や恩師に会えることを喜んでいきます。

阿倍野区 山崎 宏樹 50

廃校にしないで欲しいと思います。私にとって天高は大切な場所です、想い出がいっぱいあります。

平野区 谷本 裕子 併5

天定があつたおかげで、高校も卒業できて短大に行くことが出来ました。同じようにもう一度勉強したいと思つている人たちの為に「天定」を残して欲しい!

東住吉区 前田 美佳 併6

社会人になって就職して、だいぶしつかりしたと思えます。正社員として働くようになってから社会人のマナーがわかるようになったことが私のプラスです

す。マイナスなのは自由な時間がなくなつたことです。

廃校についてですが、私自身天高に入って充実した生活だったので、あんな良い学校は残してほしいと思います。

阿倍野区 花本亜由美 併6

### 訃報

加藤 銀四郎先生 (特別会員)

十五年十二月八日、病により他界致しました。生前いただいたご厚情にあつくお礼申し上げます。(加藤美子様より連絡)

赤松 弘子さん(七期生)

出血性ショックのためお亡くなりになりました。64歳。劇団きづがわ演出家。「演劇会議」編集委員。

長瀬 忠男さん(七期生) 平成十六年十月お亡くなりになりました。

小渡 悦子さん(十二期生) 平成十六年七月お亡くなりになりました。

仲原 登志子さん (十三期生)

平成十六年八月お亡くなりになりました。

長浜 美知子さん(十期生) お亡くなりになりました。

中村 博司さん(九期生)

平成十年お亡くなりになりました。

酒巻 良平さん(十期生)

平成十六年十月、カナダで客死されました。

ご冥福をお祈りいたします。

### 「紅萌会」2004年度会計決算報告

収入	前期からの繰越残高	634,819円
	年会費・総会参加費・寄付	1,192,000円
	総会当日会費・寄付	120,200円
	学校からの在校生同窓会費	120,000円
	普通預金利息	3円
合計		2,067,022円
支出	会報印刷費	349,450円
	会報郵送料等	246,142円
	50周年記念総会経費	893,000円
	会議費	8,490円
	事務用品代	10,240円
合計		1,507,322円

収入 2,067,022円 - 支出 1,507,322円 = 559,700円  
559,700円は次年度予算に繰り越し  
繰越金の管理状況 普通預金 559,700円・現金 0円

### 「紅萌会」2005年度予算(案)

収入	前期からの繰越残高	559,700円
	年会費・総会参加費・寄付	500,000円
	総会当日会費・寄付	50,000円
	普通預金利息	300円
合計		1,110,000円
支出	会報原稿料・印刷費	350,000円
	会報郵送料等発送経費	200,000円
	総会ホテル経費	250,000円
	会議費	30,000円
	事務費	20,000円
	通信費	10,000円
合計		860,000円

収入 1,110,000円 - 支出 860,000円 = 250,000円

# ねばり強く運動を続けていこう

「守る会」会長 坂本 篤夫

府教委が〇五年四月の新年度から天王寺など、十四校の募集を停止する決定をしたことに対し、開会中の三月府議会に「定時制十四校生徒募集停止の見直し」に関する陳情書を、大阪府議会議長宛に提出しました。

その後、学習会「条例制定直接請求ってなに？」を開催し、「住人投票立法フォーラム」の今井一さんの講義を聞き、今後の運動の方向性を論議しました。

我が「天王寺高等学校校定時制を守る会」は〇三年十二月に発足した「夜間定時制高校の存続を求めるネットワーク・大阪」に結集して活動を続けてきました。

「ネットワーク」では「十四校の定時制つづしがいか」に教育の条理に反する理不尽な決定であるか、また「今なお夜間定時制高校の存在意義がいささかも色褪せていないこと」を広く世間にアピールするために、様々な活動を行ってきました。その一端をご紹介します。

〇四年六月 府議会各党派・各議員へ「定時制廃課程の見直し」に関する請願書の採択を陳情しました。

七月 大阪弁護士会に人権救済の申し立てを行いました。申立人は第一次分夜間定時制高校の在校生や保護者、OB、教職員ら六五〇人にのぼり、代理人の

五十人の弁護士を編成。「天王寺を守る会」も多くの資料を提出し、大阪弁護士会の審理を見守っているところです。

八月 大阪で開催された「近畿・東海・関東・定通父母の会」に参加し、全国の運動と交流

九月 九月府議会での、「募集停止・廃止の見直し」を求める請願運動を成功させようと集会を開催。ジャーナリストの大谷昭宏さん、映画監督の山田洋次さん、森康行さん、女優の吉永小百合さんらをはじめ各界各層の六十人を越える人たちからも賛同を得て、参加者も百名を越えました。集会では毎日新聞の藤原規洋・編集制作センター部長代理の講演「だれのための改革か」とその後のシンポジウムで盛り上がり「ねばり強く運動を続けていこう」との決意があふれました。

十月 結局この請願は、府議会で自民・民主・公明の反対で採決されませんでした。(残念！)

十二月 結成1周年の記念集会を開催。定時制高校の生徒や卒業生、教員、保護者、市民ら約百名が参加し夜間中学を描いた映画「こんばんは」を鑑賞。その後のシンポジウムでは本校卒業生の一人もパネラーとして発言しました。

## 吉永小百合さんからメッセージ

映画「キューポラのある街」で定時制高校に学ぶ少女を演じた吉永小百合さんから「ネットワーク」に寄せられたメッセージです。

「中学を卒業した私は、映画の世界に入りました。同時に高校へも入学しました。でも両立でき

ず、わずか十か月で高校生活は終わってしまいました。もし定時制高校に最初から入学していたら、きっと卒業できたでしょう。様々な事情で昼間高校に行かれない人達のために、定時制高校を減らさないことはとても大事なことです。」

## 郵便振替で入金された会費（1,200円）と寄付を頂いた方々（敬称略）

【特別会員】今中啓旦・国政恵三・佐藤陽二・澤井章・塩見健造・重稲正文・鈴木正夫／洋子(11)・武田篤彦・出澤茂・徳永忠和・中田嘉子・中村忠彦・西村佳和・東庸太郎・樋口文嗣・福田勉・三上敦史・門馬勉  
【1期生】牛丸剛／寿美子・宇野功・川沼文俊・合田好永  
【2期生】斎藤博子・塩谷和子・中野八重子・埜村徳也・平野鈴江  
【3期生】油谷光夫・新矢権明・中井満晴・中山義雄・山口淳子・吉田万弥  
【4期生】油谷勝次・石田博之・宇田道男・坂元正義・菅原博・中村信親・長岡幸男・西川忠・西田義昭・山口岩次郎  
【5期生】青山和子・赤川寛／久恵(4)・内田健三・大川忠／孝子(7)・坂本篤夫／常子(7)・中村昌造  
【6期生】赤川美津子・杏中清起子・梶原文明・坂田一枝・河野高明／和枝(10)・佐々木紀代子・雀部倉平・永田満江  
【7期生】市村昌子・上田淑子・植田初世・大庭澄子・尾崎充賢／貞栄(8)・片山朝吉・河村敬子・北山清美・小林鉄子・田辺宰至・出口悦子・中山香子・中山節子・庭瀬玉江・林桂子・前田充弘・御代田フサ・森村不二子・古村成正・吉田智弥・若狭節子

【8期生】小方哲夫・池本友子・武内貴夫・浜野弘美  
【9期生】赤松泰雄・小梶勝司・仁枝洋  
【10期生】石崎友雄・伊藤清美・猪勢芳弘／昭子・岩本悦彦・木村富士夫・国科康男・塩野光子・清水博稔・鈴木恵三・辻本昌子・中村俊之・西田和子・藤田儀信・本城正勝・丸木金勝・巳本稔・村井雄之助  
【11期生】鳥袋征士・林清太郎  
【12期生】西村唯弘  
【13期生】上村千寿子・喜多俊子・喜多礼子・藤田千鶴子・品川博文・三井郁子・水河末弘・横山憲子  
【14期生】大江道子・尾崎正・河本勇・木下美佐子・下前則之・杉山可一・中村棟治／ひろみ・中川昭・村江秀子・村川富央・吉田千鶴子  
【15期生】尾形初子・須田三千代・園田博・前川栄・山下英子  
【16期生】関憲三・松岡秀一・森本登茂子・吉田摩佐子・脇豊茂  
【17期生】北村みち子・本多佐代子  
【18期生】稲葉貞夫・浦崎信子・大西きみ子・大西吉雄・神村順子・清水賢二・谷田信雄／和恵・吉田由紀子・芳中則子  
【19期生】米沢素子  
【20期生】浅井いづみ・斎藤允子

【21期生】井藤一夫・大塚真知子・谷口妙子・馬場伊勢子・村井西穂  
【22期生】堀内春男／年子・遠藤清茂  
【23期生】谷本貞子・橋本妙子・山中末勝  
【24期生】森本敏夫  
【25期生】小泉由利・山口玉江・合田博三／邦子(13)  
【26期生】北垣外かよ子・高田俊文／喜三子(28)・宮川正英  
【27期生】松尾誠子・山崎恭子・細川君江・山木秋子  
【29期生】小屋裕子  
【32期生】多田寿枝  
【33期生】小原英伸／聡子(36)・川口セチ  
【34期生】中塚統子・森満江  
【36期生】文愛子・安本貴子・米光敏子  
【37期生】高橋良明・南厚子・油谷憲治  
【39期生】勝間秀吉・窪田正子・武本倫美子  
【40期生】福田貫之・松本哲  
【41期生】岡本君子  
【42期生】指野雅昭  
【43期生】吉田美智子  
【45期生】井上暁夫  
【46期生】韓貞順・勢渡七重・梁福守  
【併修2期】李明玉  
【47期生】廣澤大介  
【48期生】島田裕子・大橋望  
【49期生】栗木絵里香・田中千恵・野山春子・福本真希  
【併修6期】佐伯郁子  
【50期生】福武義・山崎宏樹【併修6期】吉澤弘子